

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 14 日(2024.6.14)

【公開番号】特開 2023-100941(P2023-100941A)
【公開日】令和 5 年 7 月 19 日(2023.7.19)
【年通号数】公開公報(特許)2023-134
【出願番号】特願 2023-78302(P2023-78302)
【国際特許分類】

H 0 4 L 4 1 / 0 8 5 (2 0 2 2 . 0 1)
H 0 4 L 6 1 / 4 5 1 1 (2 0 2 2 . 0 1)

10

【 F I 】
H 0 4 L 4 1 / 0 8 5
H 0 4 L 6 1 / 4 5 1 1

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 6 月 6 日(2024.6.6)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ネットワークデバイスのネットワークデバイス構成を作成すること、読み取ること、更新すること、及び削除することのうち少なくとも 1 つを実行し (C R U D i n g) 、
前記実行 (C R U D i n g) を検出し、
前記実行 (C R U D i n g) の検出に応答して、ネットワークデバイス構成伝搬プロセスをトリガし、
ネットワークデバイス構成データをドメインネームシステム (D N S) レコードに組み込み、
前記 D N S レコードを D N S サービスに提供し、
D N S ゾーン内でポリシー非依存ネットワークデバイス構成を伝搬する、
ことを含む、方法。

30

【請求項 2】

前記ネットワークデバイスは、システムオペレータまたは自動化されたプロセスによって構成される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記システムオペレータまたは自動化されたプロセスは、前記 D N S サービスの顧客に関連付けられている、請求項 2 に記載の方法。

40

【請求項 4】

前記実行 (C R U D i n g) によって、正味デルタが発生せず、
前記方法は、1 つ以上の付加的なプロセスをトリガすること、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 1 つ以上の付加的なプロセスは、セキュリティプロセスを含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記実行 (C R U D i n g) の検出は、実装と構成の一方又は双方に固有の要因に基づいて行われる、請求項 1 に記載の方法。

50

【請求項 7】

前記実行 (C R U D i n g) の検出は、前記実行 (C R U D i n g) を行うための命令の検出と、データストアアクセスの検出と、前のデータストアに対する現在のデータストアにおけるデルタの識別との 1 つ以上に基づいて行われる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 D N S ゾーンは、前記 D N S サービスによって提供される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

1 つ以上のプロセッサと、メモリとを含むシステムであって、
前記メモリは、
ネットワークデバイスのネットワークデバイス構成を作成すること、読み取ること、更新すること、及び削除することのうち少なくとも 1 つを実行し (C R U D i n g) 、
前記実行 (C R U D i n g) を検出し、
前記実行 (C R U D i n g) の検出にตอบสนองして、ネットワークデバイス構成伝搬プロセスをトリガし、
ネットワークデバイス構成データをドメインネームシステム (D N S) レコードに組み込み、
前記 D N S レコードを D N S サービスに提供し、
D N S ゾーン内でポリシー非依存ネットワークデバイス構成を伝搬する、
ことを、前記 1 つ以上のプロセッサによって実行されたときに、前記システムに行わせる
命令を格納する、システム。

10

20

【請求項 10】

前記ネットワークデバイスは、システムオペレータまたは自動化されたプロセスによって構成される、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記システムオペレータまたは自動化されたプロセスは、前記 D N S サービスの顧客に関連付けられている、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記実行 (C R U D i n g) によって、正味デルタが発生せず、
前記命令は、前記 1 つ以上のプロセッサによって実行されたときに、前記システムに、
1 つ以上の付加的なプロセスをトリガさせる、請求項 9 に記載のシステム。

30

【請求項 13】

前記 1 つ以上の付加的なプロセスは、セキュリティプロセスを含む、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記実行 (C R U D i n g) の検出は、実装と構成の一方又は双方に固有の要因に基づいて行われる
、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記実行 (C R U D i n g) の検出は、前記実行 (C R U D i n g) を行うための命令の検出と、データストアアクセスの検出と、前のデータストアに対する現在のデータストアにおけるデルタの識別との 1 つ以上に基づいて行われる、請求項 9 に記載のシステム。

40

【請求項 16】

前記 D N S ゾーンは、前記 D N S サービスによって提供される、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 17】

ネットワークデバイスのネットワークデバイス構成を作成すること、読み取ること、更新すること、及び削除することのうち少なくとも 1 つを実行し (C R U D i n g) 、
前記実行 (C R U D i n g) を検出し、
前記実行 (C R U D i n g) の検出にตอบสนองして、ネットワークデバイス構成伝搬プロセ

50

スをトリガし、

ネットワークデバイス構成データをドメインネームシステム（DNS）レコードに組み込み、

前記DNSレコードをDNSサービスに提供し、

DNSゾーン内でポリシー非依存ネットワークデバイス構成を伝搬する、

ことを、実行されたときに前記1つ以上のプロセッサに行わせる命令を含む、コンピュータが読み取り可能な非一時的な記録媒体。

【請求項18】

前記ネットワークデバイスは、システムオペレータまたは自動化されたプロセスによって構成される、請求項17に記載のコンピュータが読み取り可能な非一時的な記録媒体。

10

【請求項19】

前記実行（CRUDing）の検出は、実装と構成の一方又は双方に固有の要因に基づいて行われる

、請求項17に記載のコンピュータが読み取り可能な非一時的な記録媒体。

【請求項20】

前記実行（CRUDing）の検出は、前記実行（CRUDing）を行うための命令の検出と、データストアアクセスの検出と、前のデータストアに対する現在のデータストアにおけるデルタの識別との1つ以上に基づいて行われる、請求項17に記載のコンピュータが読み取り可能な非一時的な記録媒体。

20

30

40

50